ロングイヤービン・ニーオルスン施設利用申込書

**(利用しない施設地名には取り消し線を引くこと)**

年 月 日 記入

国立極地研究所　国際北極環境研究センター長殿

　私は、以下の調査隊メンバーで観測計画を遂行するために、貴研究所の観測施設を利用したくここに申請いたします。

１．調査隊長氏名： 所属：

２．連絡先所在地： 〒

電　話： ＦＡＸ：

e-mail：

３．利用期間

　３－１. ロングイヤービン施設： 年 月 日から 年 月 日

（複数期間利用する場合※） 月 日、 月 日、 月 日

　　　　　　UNISオフィスの鍵の利用（どちらかに○を付けてください）：

（　）UNIS受付にあるUNISオフィスの鍵を利用

（平日の9-15時にUNIS受付にて借りられます。）

（　）極地研に保管してあるUNISオフィスの鍵を利用

　　　　 （郵送もしくは極地研に鍵を取りに来て頂く必要があります）

３－２. ニーオルスン基地： 年 月 日から 年 月 日

４．利用人数： 名

５．国立極地研究所共同研究教員名・E-mail：

　　　　　（注：日程等の変更時は極地研共同研究教員に連絡して下さい）

６．利用者リスト

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名  (漢字&ローマ字) | 所 属・職 | UNISオフィス利用日※ | ニーオルスン  基地利用期間※ | 予約チャーター便の月日※※ |
| ① |  |  |  | 月　日  ～ 　月　日 | 月　日 (往路)  　月　日 (復路) |
| ② |  |  |  |  |  |
| ③ |  |  |  |  |  |
| ④ |  |  |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |  |  |
| ⑥ |  |  |  |  |  |
| ⑦ |  |  |  |  |  |

※利用期間が複数に分かれる場合、それぞれを記載して下さい。

　　 （例： 12月3日と12月7日、10月1～3日、10月30日～11月1日、等）

※※ チャーター便：ロングイヤービン～ニーオルスン間のフライト。必ず国際北極環境研究センターを通じて予約してください。

７．観測計画（観測内容について簡単に記載してください）

８．その他、質問・要望等：

**以下、ニーオルスン基地利用者のみ記入および必要資料提出してください**

９．SSFに登録したRIS IDおよびプロジェクト名：

１０．野外行動範囲：

（基地建物の外で観測作業を行う場合、行動範囲を記入した地図を添付してください）

１１．下記の物品使用予定

　 (スノーモービルとライフルは、基地利用予約確定後に各自でKingsBay社に予約してください)

①車、トヨタハイエース Yes or No

②スノーモービル (KBレンタル) Yes or No

③ライフル (KBレンタル) 　　 Yes or No

１２．観測機材・野外調査区の設置の有無： Yes or No

Yesの場合、設置機材名、設置希望場所、設置期間、使用電力が大きい場合は消費電力を記入してください。野外観測はスバールバル政府の許可が必要な場合があります。詳しくは以下のウェブページをご覧ください。

http://www.sysselmannen.no/en/Scientists/Guide-for-scientists-on-Svalbard/

　　別紙の隊員調査表を併せて記入し、この申込書とともに提出してください。

* Longyearbyen～Ny-Ålesund間で郵便以外の輸送荷物のある方は、KB社に送る輸送情報(AWB番号、梱数、重量等)を国際北極環境研究センターにもお知らせください。
* 施設利用後は、国際北極環境研究センターに「ニーオルスン・ロングイヤービン施設利用 報告書」を提出してください。